



学生にあたたかいごはんを食べてほしい!

弘前大学

募集期間

12/25

まで

100円夕食プロジェクト

-クラウドファンディングによる寄附をお願いします-

このクラウドファンディングは、コロナ禍で困窮する学生に100円であたたかい夕食を提供するためのプロジェクトです。栄養バランスのとれた定食を100円で提供し、学生の健康維持と経済的不安を解消することを目的とします。皆様、どうか温かなご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

提供期間 令和3年 1/6 水 ~ 2/9 火

提供数 10,000食 (1日400食×25日分)

提供場所 弘前大学学生食堂など

目標金額 4,300,000円 (12/1~12/25まで)



※100円夕食イメージ (日替わりで提供予定)

プロジェクトの流れ

通常450円相当の定食を学生に100円だけ負担してもらい、差額分をプロジェクトから負担します



※本プロジェクトは、支援総額が期日までに目標金額に届かなかった場合でも、目標金額分を大学が負担するなどして、必ず実施いたします。
※ご寄附は一口3,000円からご支援いただけます。返礼品として、弘前大学ねぶた絵特製うちわをご用意しております。
※本プロジェクトへのご寄附は、税制優遇の対象となります。詳しくは裏面をご覧ください。

お問い合わせ

弘前大学 財務部財務企画課 担当：成田
TEL: 0172-39-3034 Mail: jm3034@hirosaki-u.ac.jp

詳しくは 弘前大学 レディーフォー で検索ください。

URL <https://readyfor.jp/projects/hirosakiuniversity>



ひとりひとりの支援が、学生の支えになる。

弘前大学では、これまでも「100円夕食」を実施してきましたが、コロナによる影響が続く中、アルバイトの改善も見込めないため、「100円夕食」の継続を求める声が多く聞かれました。そのため今回のクラウドファンディングでは「100円夕食」の実施を1月からも継続して行っていくことを目的に、430万円を目標として、皆様へご寄附、ご協力を募っていきたくて考えております。

学生からの声

新型コロナの発生でアルバイト先がなく収入が減ったため、家賃、光熱費の支払や食費等の生活費の捻出に大変苦慮しており、今後も「100円夕食」を継続してほしいです。

新型コロナの発生でアルバイトのシフトが激減し、収入もほぼ無い状況です。また親からの援助もないため、苦しい日々が続いており、このような状況のなか、温かくて、バランスの取れた食事を100円で食べられるのは非常に助かります。

実家が自営業のため、今回の新型コロナの発生で大幅に環境が変わってしまい、経済的にとても厳しくなり、今後の生活も不安な中、100円で夕食が食べられるのは助かります。

返礼品について

ご寄附いただいた金額により、返礼品をご用意しております。返礼品は金額により異なります。



- ・お礼状
- ・弘前大学ねぶた絵特製うちわ
- ・寄附金受領証明書

※領収書の日付はREADYFORから弘前大学に入金がある2021年2月の日付になります。
※寄附金領収書のお名前は、ギフト送付先にご登録いただいたお名前となります。

税制優遇について

本プロジェクトは、「弘前大学修学支援基金」事業として実施しており、ご寄附は税制優遇の対象となります。特に寄附者が個人の場合、寄附金額の約40%が所得税額から減額される「税額控除」を選択できます。

例

10万円を寄附した場合、確定申告をすることで所得税額が約4万円減額となります。

(寄附金10万円ー減税額約4万円＝実質の支出額約6万円となります。)

※詳しい説明に関しては「弘前大学 レディーフォー」のHPでご確認ください。

学長からのメッセージ

新型コロナウイルス感染症拡大は、全国の大学生の生活にも極めて深刻なダメージを与えています。アルバイト収入の激減や保護者からの仕送りの減少など、本学においても経済的に困窮する学生が増加しました。学生が経済的な理由により修学を断念することなく、安心して学業に専念できるように支援するため「弘前大学修学支援基金」に寄附を呼びかけたところ、全国の多数の方々から善意のご寄附をいただきました。このご寄附を原資として「生活支援奨学金の貸与額及び貸与回数の上限撤廃」、「100円夕食」の提供、「プレミアム食事券の発行」など、数々の経済支援事業を行ってきたところですが、未だ厳しい状況が続いています。このような状況の中、この度クラウドファンディングを活用し広くご寄附を集め、経済的に苦しい学生に継続して「100円夕食」を提供して参りたいと考えておりますので、皆様のご理解とともに、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

学長 福田 眞作

